

社会福祉法人ユタカ福祉会
令和6年度 事業報告書

◎ 喜連西デイサービス（一般デイサービス・和みデイサービス）

○総括

令和6年度の一般デイ（予防含む）・和みデイの平均登録利用者数は123名。（一般デイは103名、和みデイは20名。）自事業所、他事業所等も含めて57名のご紹介を頂き、利用に繋がったのが44名となっている。登録者数は前年度に比べて、若干の減少となった。紹介や新規登録者は前年度よりも減少、体調不良による入院、入所や他界等での中止者が多い年度となった。

前年度より行動制限は緩和されたが、引き続き感染予防のため、マスク着用・手洗い・うがい・手指消毒の徹底を継続した。感染症対策は前年同様に空気清浄機の活用、利用者帰宅後の消毒の徹底を毎日行った。また利用者が快適に過ごせる環境作りにも配慮した。外出行事の開催は「見て・食べて楽しいいちご狩り」「復活・陶芸教室」「ピソラのイタリアンランチ」「屯倉神社に梅を観に行こう」「利晶の杜でお抹茶体験」など開催した。施設内行事の開催では恒例の昼食で利用者の目の前で調理するパフォーマンス「揚げたて豪華天ぷら」「ちゃんこ鍋」「すき焼き」等を提供し、利用者の満足度が少しでも得られるように企画した。施設内外において、行事参加者からたくさんの笑顔と喜びの声、感動・感謝の言葉を頂いた。

地域交流において、地域の防災訓練や“こてつカフェ”に参加した。地域主体の防災訓練では地域ぐるみで防災の知識を共有することができた。地域の活動に積極的に参加することで、地域として連携強化が図れるようにはなっている。また、施設で飼育している鳥たちに加え、犬の新しい仲間アメリカンコッカースパニエルが注目を浴びている。ほとんどの利用者が朝な夕なに声をかけて、いい刺激になっている。老若男女問わず、おしゃべりする鳥たちも人気で住民と施設職員の交流の架け橋となっている。

令和6年度を振り返り、前年度よりは外出行事の回数も増やし、誰もが参加したい魅力ある行事、未体験で心が躍る行事等の企画で、利用者の笑顔がたくさん見られた。令和7年度においても多くの利用者で活気があふれる施設となる様に、職員が一丸となって適切な支援に努める。

○ 喜連西デイサービス・喜連西デイサービス和み・喜連西小規模多機能型居宅介護施設ゆたかスローガン

- ・「笑顔大切に心をつなぐ」ご利用者様への感謝を忘れず、思いやりのあるサービス。
- ・「誰もが通いたい」活気あふれる元気の源、地域No.1のサービス提供に努める。
- ・「ご利用者様に寄り添う」現状把握の共有化些細なことでも報告・連絡・相談と情報共有の徹底。

○喜連西デイサービス行事報告書

令和6年

4月20～27日	春の散策	担当：松永・安部
5月3～6日	菖蒲湯	担当：安部
5月22・23日	いちご狩り	担当：長富・松永・増田
6月	準備不足と日程調整できず延期となる	
7月5日	七夕祭り	担当：安部・松永
7月25・26日	陶芸教室	担当：山下智・安部・山下健
8月21日	夏祭り	担当：松永・安部・山下健
9月24日	運動会	担当：安部・松永・次田・山下智
11月21・22日	ピソラ&まぐろパークへ行こう	担当：長富・安部・次田
12月20日	クリスマス会&餅つき大会	担当：山下智・松永・安部
12月18～21日	ゆず湯	担当：安部

令和7年

1月8日	初詣（杭全神社）	担当：松永・安部
1月21・22日	新年会	担当：安部・山下・長富
2月5日	節分	担当：松永・増田敦・安部
2月27日	梅見	担当：山下・安部・長富
3月4日	利晶の杜へお抹茶体験	担当：山下・安部・長富

※その他、随所でサプライズおやつの提供や、写真撮影会、近隣散策活動を実施。

○年間売上表

・前年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
一般デイ	7,999 (89)	8,683 (90)	7,974 (87)	8,088 (88)	8,261 (92)	8,058 (92)
和みデイ	3,629 (30)	3,506 (27)	3,245 (26)	3,295 (24)	2,821 (21)	2,750 (20)
予 防	680 (24)	692 (23)	687 (24)	717 (24)	631 (24)	615 (21)
合 計	12,308 (143)	12,881 (140)	11,906 (137)	12,100 (136)	11,713 (136)	11,423 (133)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
一般デイ	7,521 (92)	7,085 (91)	7,090 (90)	7,192 (88)	7,174 (86)	7,356 (89)
和みデイ	3,132 (23)	3,106 (19)	3,038 (20)	3,109 (20)	2,782 (20)	3,226 (19)
予 防	705 (24)	699 (23)	658 (23)	661 (23)	620 (22)	596 (19)
合 計	11,358 (139)	10,890 (133)	10,786 (133)	10,962 (131)	10,576 (128)	11,178 (127)

・令和6年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
一般デイ	7,327 (85)	7,842 (83)	7,149 (87)	7,959 (88)	8,018 (87)	7,845 (92)
和みデイ	3,124 (19)	3,623 (22)	3,645 (24)	3,663 (26)	2,958 (23)	3,018 (21)
予 防	631 (20)	607 (18)	573 (18)	536 (17)	489 (15)	466 (15)
合 計	11,083 (124)	12,073 (123)	11,368 (131)	12,159 (131)	11,466 (125)	11,330 (128)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
一般デイ	7,976 (92)	7,729 (88)	7,805 (90)	7,634 (85)	7,181 (83)	6,752 (78)
和みデイ	3,139 (19)	2,904 (20)	2,583 (17)	2,520 (16)	2,427 (16)	2,328 (17)
予 防	516 (16)	542 (17)	496 (15)	488 (15)	483 (15)	489 (15)
合 計	11,632 (127)	11,176 (125)	10,885 (122)	10,643 (116)	10,092 (114)	9,570 (110)

※単位：千円

※（ ）は利用者登録数

◎ 喜連西ケアプランセンター

○総括

令和6年度においては、体調を崩され入院となり、在宅生活が困難との判断でやむを得ず施設入所となった方や、状態が悪化し、他界された方も多くあった。また、職員の退職に伴い当事業所での継続しての担当が困難となり、十数名他事業所へ受け入れ依頼を行った事で前年度に比べ約減少となっている。

業務においては、職員の退職に伴い現職員に負担がかかった時期もあったが、他部署の協力も得て利用者に影響が出ないように取り組んだ。しかしながら、これにより職員互いにフォローしあい、報告・連絡・相談を常に行い、自身の担当以外の利用者の把握もさらに理解できる良い機会であったと考える。職員間の信頼関係をより一層深かめ、それにより得られたチームワークを次年度においても維持・継続し、新規獲得も含め、より良いケアマネジメント業務が実施できるように努め、地域に信頼される事業所を目指す。

○年間目標についての評価

①介護支援専門員としての資質向上・専門性の向上

昨年に引き続き、各自が年間目標を立て、外部研修に参加し、施設内研修やケース検討会を実施した。ケース検討では他部署からの意見も参考にし、違う立場からの視点や意見を聞く事でより良いサービスに繋がるよう、一人ひとり意見を出し合い、あわせて、担当者間の情報共有や連携を図ることが出来ている。外部研修参加後には必ず普及研修を行う事で確実に自分のものとしスキルアップにつながっている。

次年度においても、専門職としての知識を高める為、各自で情報を収集し、個人の知識としてだけでなく、職員間での情報共有とし、スキルアップに繋げていきたい。

②事業所全体としての資質向上

特定事業所として法令に基づき、事業所として公平中立性を確保しながら、複雑な問題を抱える利用者様 地域包括から依頼のある支援困難ケース等に対して事業所全体で積極的に関わりを持ち、ケースカンファ等で理解を深め対応策を検討しており、事業所としての資質向上に繋がっていると思われる。次年度においてもさらに地域の方々に目を向け、多様な角度から地域を支えていけるよう、事業所として取り組んでいく。

③職員との連携と職場作り

事業所内において引き続き「相談しやすい環境」を意識し情報共有に努めた。職員同士が互いにフォローしあえるよう、報告 連絡 相談を常に行うことで、自身の担当以外の利用者様の把握ができ、職員間での信頼関係も年々深まっていると確信している。また、ユタカ福祉会の一員として他部署との連携を密にとる事で利用者様の状況確認 対応が早期に行え、生活の安定化、在宅生活の継続に繋がっていると思われる。次年度においても事業所内の連携はもちろんであるが、他部署との連携をさらに強化していく。

④地域との関係を深め、頼られる事業所を目指す

住み慣れた自宅や地域で暮らせるよう各事業所や主治医と連携しながら多様な社会資源を活用し在宅生活継続のための支援が出来ている。

今後も継続して良好な関係性を築き地域に頼られる事業所を目指す。

⑤安定した事業運営

毎月の新規契約はあるものの、入院や入所の方が昨年よりも増加している事、職員の退職もあり、登録人数は減少している。事業所内での共有を強化し、意見を出し合いながら入院・入所を防ぎ、利用者様数の安定に繋げていきたい。併せて、今後も地域包括や病院より新規紹介をしていただけるよう、日頃の関係性の維持に努める。

⑥経費削減対策を強化

必要以上の事務用品の使用や印刷ミス・その他の無駄が無いように各職員がそれぞれ意識を高め実施できている。今後も事業所内で意識を高めていく。

⑦感染予防・災害時対策、事業所運営に必要な対策を講じる

・感染予防について

新型コロナ等の感染症に対して、緩和されている部分もあるが、引き続き、事業所全体で感染予防の対策は実施できている。感染予防への意識を忘れることなく、今後も継続していく。

・防災への取り組みについて

利用者様宅への訪問時に、利用者様自身の防災への認識や取り組み、意識の確認を行い、不足と感じた事に対して個々に助言を行っている。おひとり住まいの方や認知症を患っている方も多くおられる為、そういった方たちへの対応については検討が必要と感じられる。引き続き事業所全体で状況の把握に努めるよう日頃より情報を共有し、また、地域との繋がりを深め、助け合えるよう関係性を築いていくよう努める。

⑧リスクマネジメント

・情報管理の徹底

個人情報の取り扱いについては、目的の範囲内で最小限に努め、情報提供の際には再度その利用者様、家族様に確認を行っている。また、繰り返し事業所内での研修や法人研修に参加する事で情報の取り扱いに対する意識を高めることはできている。次年度においてもより気を緩めることなく、管理の徹底に取り組んでいく。

・苦情・要望への対応

苦情や要望の対応件数は減少となっている。職員一人ひとりが利用者、家族に真摯に向き合い対応している成果であったと思われる。次年度においても意識を高め、心のこもった対応を心掛ける。

○令和6年度 喜連西ケアプランセンター スローガン

- ・利用者様一人ひとりの声を受け止め、精神誠意を尽くします！
- ・ユタカな心で自分らしく！ 包括的なネットワーク作りに努めます
- ・職員同士で連携強化！ 全ケースの把握を目指します！

○令和6年度 外部研修

開催日	演題 議題 (主催者)	実施内容	出席者
6月10日	感染症対策研修会 (平野区保険福祉センター)	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防のポイント (座学) ・感染症発生直後の流れ (座学) ・嘔吐物の処理方法等 (講習) 	河越
7月18日	災害BCP講習会 (居宅部会研修・広報部) (大阪市市平野区役所 まちづくり課)	<ul style="list-style-type: none"> ・震災や水害動画 動作関連 ・水害への対応 在宅避難 ・避難所の運営 福祉避難所や緊急入所の流れ ・避難所に避難できた時の注意点 	長原
8月21日	地域包括ケア多職種連携 (株) ケーエスケー)	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ地域包括システムケアが必要なのか？ ・多職種連携をするうえで課題とほかの職種の方に伝えたいこと 	松本
9月11日	自立支援型ケアマネジメント小会議 (平野区5包括)	自立支援型ケアマネジメント検討会議において検討した事例の周知	河越
11月16日	平野区認知症高齢者支援ネットワーク連絡会 (るんるんネット)	<ul style="list-style-type: none"> ・明日から役立つ支援者の為の認知症講座 ・認知症の人を地域で支える各専門職に求められる役割と各専門職ができる事 	河越 松本
11月19日	地域支援者交流会 (喜連地域包括支援センター)	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法の活躍方法について ・グループワーク 	河本
12月13日	高齢者虐待研修	<ul style="list-style-type: none"> ・平野区の高齢者虐待の現状 ・高齢者虐待 擁護者のハラスメント対応と虐待の早期発見 	長原
令和07年 1月23日	学術研究学会	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害への平常時の備え ・大災害の一日前 あなたにできる準備は？ ・防災用品 災害用福祉用具 	長原 松本
令和07年 2月16日	ヤングケアラー関係機関職員研修 (YMCA大阪)	ヤングケアラーの概念 着目点 対応するうえでの配慮する事項等 支援について理解を求める	河越

令和 07 年 2 月 13 日	災害時に向けた B C P の確認 と在宅利用者の安全確保 (大阪市社会福祉研修・情報セ ンター)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に向けた心構え ・事業所の B C P を確認する ・大阪市における個別避難計画 等について 	河越
令和 7 年 3 月 27 日	精神疾患の方への支援 (居宅介護支援部会)	<ul style="list-style-type: none"> ・精神疾患の基礎知識とケアマネジ メントに与える影響と対応につい て ・相談支援とケアマネの違い ・関係機関との連携 	河本

○年間売上表

・前年度

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
介護	3,980(221)	3,798(213)	4,079(227)	3,576(200)	3,400(190)	3,598(200)
予防	100 (24)	111(25)	115(26)	98(23)	98(23)	98(23)
区分変更	(6)	(9)	(2)	(4)	(4)	(6)
合計	4,083(245)	3,910(238)	4,195(253)	3,674(223)	3,498(213)	3,696(223)
月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
介護	3,702(205)	3,408(190)	3,362(188)	3,323(187)	3,374(188)	3,425(190)
予防	102(23)	111(25)	98(23)	98(23)	115(25)	107(25)
区分変更	(3)	(1)	(2)	(4)	(2)	(3)
合計	3,805(228)	3,519(215)	3,460(211)	3,421(210)	3,489(213)	3,532(215)

・令和 6 年度

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
介護	3,480(190)	3,411(187)	3,476(189)	3,492(192)	3,535(193)	3,304(181)
予防	116 (25)	103(24)	134(28)	116(27)	99(22)	142(32)
区分変更	(2)	(2)	(7)	(6)	(3)	(6)
合計	3,596(215)	3,515(211)	3,610(217)	3,609(219)	3,634(215)	3,447(213)
月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
介護	3,329(182)	3,287(179)	3,434(186)	3,121(172)	2,917(160)	2,904(159)
予防	112(26)	112(25)	121(27)	103(24)	108(24)	99(23)
区分変更	(5)	(4)	(3)	(2)	(2)	(3)
合計	3,441(208)	3,399(204)	3,555(213)	3,224(196)	3,026(184)	3,003(182)

※単位：千円

※（ ）は利用者数

◎ 喜連西小規模多機能型居宅介護施設ゆたか

○総括

年度初めは、登録数10名でのスタートだった。今年度は一般デイから移行4名、和みデイから1名、新規2名の増加有り、中止は施設入所1名、他界で1名。年度末では15名となった。

認知症状が重度化、日常生活の自立度が低下し、在宅生活が困難で施設入所希望の方もいるなか、出来る限り住み慣れた地域で在宅生活が継続できるように、利用者本人、家族、主治医と連携を図りながら、ニーズに沿った通いサービス、訪問サービスの提供や泊りサービスで家族の介護負担の軽減に尽力している。

通いサービスでは施設外の行事では日数を増やし、たくさんの利用者に参加頂いた。「見て・食べて楽しいいちご狩り」「創作活動・陶芸教室」「ピソラのイタリアンランチ」「屯倉神社に梅を観に行こう」など。施設内行事の開催では恒例の昼食を利用者の目の前で調理するパフォーマンス「揚げたて豪華天ぷら」「ちゃんこ鍋」「すき焼き」などを提供し、利用者の満足度が少しでも得られるように企画した。施設内外において、行事参加者からたくさんの笑顔と喜びと感動の声を頂いた。手洗い・うがい・手指消毒・マスク着用・換気の強化等の徹底に努めて、感染予防対策に取り組み、今後も継続して行う。

運営推進会議は感染予防対策として、会議の開催は書面にて対応した。

○令和6年度の年間スローガン、行事報告

令和6年度の年間スローガン、行事報告に関しては、デイサービス・認知症対応型デイサービスを参照。

○年間売上表

・前年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
収入	2,428 (10)	2,501 (10)	2,415 (10)	2,392 (10)	2,331 (11)	2,448 (11)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
収入	2,438 (11)	2,006 (11)	2,099 (11)	2,085 (11)	2,120 (10)	2,143 (10)

・令和6年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
収入	2,159 (10)	2,206 (10)	2,307 (11)	2,612 (11)	2,380 (11)	2,740 (12)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
収入	3,169 (14)	3,563 (16)	3,387 (15)	3,232 (15)	3,138 (14)	3,521 (15)

※単位：千円

※（ ）は利用者登録数

◎ ゆたか訪問介護ステーション

○総括

令和6年度は事業所において大きな変革の年となった。

介護保険制度、障がいサービス共に制度改正があり、訪問介護の基本単位数は減少し報酬単価が大きく減少。事業所運営に深刻なダメージを与えた。

そのような環境の中、6月よりかねてから数年かけ準備をしてきた特定事業所加算の取得を開始した（介護保険：特定事業所加算Ⅰ 障がい居宅介護：特定事業所加算Ⅱ）。同時に、サービス記録を紙媒体からデジタルに変更。加算取得にあたりネックとなっていたサービス毎の指示出し・申送りがスムーズにできる事で容易に要件を満たすことができたと言える。

記録のデジタル化においては、開始2ヵ月前よりサービス提供責任者及び登録ヘルパー向けに説明会を実施。移行前1ヵ月を練習期間とし、アプリの登録、操作方法、使用手順や注意点について周知を図った。周知の方法としても、すぐに聞ける環境を整え、手順書を作成するなど各ヘルパーがわかりやすいよう工夫した。そのような取り組みを行う中で、当事業所スタッフの勤勉さや前向きな姿勢を肌で感じる事ができとても良い経験になったと思われる。

導入後は、適宜、定例会議の中でアプリ使用時の問題点の洗い出しや統一事項を確認し記録内容の充実を図っている。導入後10ヵ月が経過し新年度を迎えたが前年からスローガンに掲げてきた「点から線へ つなげるサービス」の実践ができていると実感している。

人員については前年同様、ヘルパーの高齢化が進み退職する者も多く人員不足が慢性化している。

サービス提供責任者においても、産前産後休業、育児休業、介護休業を取得する者が数名あり、少ない人員の中で日々の業務を行う必要があった。

このような環境を打開する為、登録ヘルパー基本給与単価アップや正職員の給与アップを法人と検討し実施に至っている。よりきめ細やかな手当を拡充する事で各スタッフの満足感や仕事に対するやりがいの構築に繋がったといえる。

今後も、各求人媒体の活用や事業所内の紹介制度を活用し一人でも多くの人員確保に努めていきたい。

研修会について、加算取得要件でもある個別研修計画と目標の設定、個別研修・全体研修の開催を継続して行っている。全体研修を偶数月の第3木曜日、個別研修を奇数月の第4金曜日と固定し、現地参加・リモート参加を選択する事で、参加者も日程調整をしやすくなりほぼ全スタッフが参加できるようになった。不参加者には後日同内容の研修を実施し周知を図っている。

障がいサービスにおいては、居宅介護・重度訪問介護・移動支援、併設する相談支援事業所と共に大阪市の運営指導を受けた。準備を進める中で、書類の整備や記録内容の確認、マニュアル等の再確認をすることができた。特に大きな指摘事項なく終えることができています。

収益については、特定事業所加算の算定を開始したにも拘わらず、減収となってしまった。

事業所加算算定後は、限度額が超過となる利用者の利用中止申し入れなどもあり少なからず影響があったと考える。また、サービス提供責任者の出勤人数が少なく休むヘルパーのフォローがしにくい事もあり利用者数が減少していることも大きな要因のひとつである。しかしながら、今まで以上に利用者ニーズの汲み取りができるようになり、スタッフ間の連携が強化されていることから、各ケアプランセンターからの信頼は厚く年度末にかけ新規依頼も増加傾向となっている。

次年度においては、更なる電子化を勧める為、利用しているシステム機能を存分に活用できるよう、システム内の入力・更新に力を入れていきたい。

また、人材確保・人材育成に力を入れ安定したサービスの提供ができるよう体制を整え、利用者の日常を支えながらたくさんの笑顔を生み出していきたいと考える。

○令和6年度 ゆたか訪問介護ステーション スローガン

Let' Go ゆかた COME ON ゆたか

- ・心をひとつ 想いをひとつ みんなでひとつ
- ・点から線へ つなげるサービスつながる心
- ・その日の報告その日の内に
- ・変わる事を楽しみに！（事業継続には、その時代によって仕事を変化させていくことが重要です。変化を恐れず嫌がらず、変わることを楽しみに！）

○令和6年度 研修会

当年度より開催日を固定し開催。現地参加・リモート参加を選択する事で無理なく参加できるようになった。

・ヘルパー全体研修

- 5月 接遇マナー（田淵）
- 6月 感染症・食中毒の予防及びまん延防止・訓練（畑中）
- 8月 障がい者高齢者虐待防止と身体拘束（永尾）
- 9月 訪問介護のプライバシー保護（田淵）防災訓練（星里）
- 10月 災害の備えについて・訓練（永井）
- 11月 法令遵守と介護職の倫理観（田淵）
- 12月 訪問介護の看取りケア（星里）
- 2月 認知症ケアと理解（永尾）

・個別研修

- 5月 熱中症対策（永井）
- 7月 状態に併せた食事形態と口腔ケア（畑中）
- 9月 車椅子・杖の正しい介助方法（星里）
- 11月 疾患別の栄養摂取と調理方法（永尾）
- 1月 書類の書き方（田淵）
- 3月 ベッド上での排泄介助・洗髪（永井）

○令和6年度 定例会議

- 5月 令和6年度制度改正及び事業所内変更事項（アプリ操作・健康診断等）
- 6月 ケアパレット運用にあたり質疑応答 虐待アンケート集計結果報告
- 7月 脱水症状熱中症 怪我や事故への対処法注意喚起
- 8月 防災訓練実施について
- 9月 記録内容について 事例検討
- 10月 パレット統一事項 自己点検シート・虐待の芽チェックシート配布
- 11月 パレット周知事項 虐待チェックシート集計結果・該当項目の解説
- 12月 障がい運営指導内容報告 冬に注意したい健康トラブルについて
- 1月 事業所運営の基本 路上喫煙防止について
- 2月 花粉症対策 給与改定について
- 3月 パレット周知事項 ゴミの分別変更 住宅防火防災 7年度個別研修について

○年間売上表

・前年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
介護	6,796 (117)	7,212 (121)	7,242 (124)	7,029 (121)	7,214 (121)	7,336 (127)
予防	1,367 (72)	1,337 (72)	1,334 (71)	1,322 (70)	1,273 (69)	1,280 (68)
総合支援	1,615 (32)	1,816 (33)	1,762 (34)	1,759 (32)	1,827 (32)	1,736 (33)
保険外	44 (25)	49 (26)	55 (23)	22 (23)	46 (27)	47 (23)
合計	9,822 (246)	10,714 (252)	10,393 (252)	10,132 (246)	10,360 (249)	10,399 (251)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護	7,630 (132)	7,368 (128)	7,162 (129)	7,009 (135)	7,178 (132)	7,293 (128)
予防	1,271 (67)	1,234 (67)	1,264 (68)	1,174 (66)	1,175 (64)	1,136 (65)
総合支援	1,819 (33)	1,783 (33)	1,777 (34)	1,705 (32)	1,706 (33)	1,776 (34)
保険外	58 (24)	67 (31)	50 (30)	40 (24)	42 (29)	53 (29)
合計	10,778 (256)	10,452 (259)	10,253 (261)	9,928 (257)	10,101 (258)	10,258 (256)

・令和6年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
介護	6,514 (124)	6,558 (118)	7,767 (115)	8,205 (116)	7,301 (117)	6,469 (118)
予防	1,139 (65)	1,128 (63)	1,147 (61)	1,126 (60)	1,118 (59)	1,146 (59)
総合支援	1,760 (31)	1,841 (32)	2,000 (32)	1,901 (31)	1,730 (30)	1,854 (30)
保険外	45 (24)	53 (24)	38 (21)	48 (24)	52 (21)	48 (21)
合計	9,458 (244)	9,580 (237)	10,952 (229)	11,281 (231)	10,201 (227)	9,517 (228)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護	6,854 (109)	6,776 (112)	9,736 (111)	6,214 (107)	6,620 (112)	7,105 (107)
予防	1,111 (58)	1,029 (54)	1,072 (56)	1,017 (52)	1,036 (54)	1,025 (54)
総合支援	2,056 (30)	1,959 (30)	1,864 (30)	1,802 (29)	1,745 (30)	1,880 (29)
保険外	33 (21)	46 (16)	47 (22)	62 (23)	49 (20)	29 (20)
合計	10,054 (218)	9,810 (212)	9,719 (219)	9,095 (211)	9,450 (216)	10,039 (225)

※単位：千円

※（ ）は利用者登録数

◎ 障がい者相談支援センターゆたか

○総括

令和6年度は登録人数92名で開始した。

指定特定相談支援及び指定障がい児相談支援として、サービスの向上に努めた。

令和6年度の事業の傾向としては、本人の希望で利用終了となる者が多かった。一方で新規の依頼も多かった。

大阪市の運営指導があり書類整備に努めた。特に大きな指摘事項なく終える事ができた。

年間を通して、売り上げ目標は達成できた。登録者は、年度末時点で6名増加し、98名となった。

○スローガン・研修等はゆたか訪問介護ステーションに追従

○年間売上表

・前年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
本計画	183 (11)	110 (6)	174 (10)	122 (7)	202 (12)	172 (10)
モニタリング	415 (30)	484 (35)	372 (27)	456 (33)	389 (28)	362 (26)
登録者数	(82)	(82)	(82)	(81)	(82)	(83)
合計	599 (41)	594 (41)	548 (37)	579 (40)	591 (40)	535 (36)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本計画	207 (12)	144 (8)	170 (10)	279 (16)	85 (5)	100 (6)
モニタリング	374 (27)	404 (29)	477 (34)	403 (29)	475 (34)	508 (36)
登録者数	(84)	(86)	(86)	(90)	(91)	(92)
合計	581 (39)	548 (37)	647 (44)	682 (45)	561 (39)	608 (42)

・令和6年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
本計画	198 (11)	110 (6)	174 (10)	122 (7)	202 (12)	172 (10)
モニタリング	538 (37)	484 (35)	372 (27)	456 (33)	389 (28)	362 (26)
登録者数	95 (児20)	(82)	(82)	(81)	(82)	(83)
合計	736 (48)	594 (41)	548 (37)	579 (40)	591 (40)	535 (36)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
本計画	207 (12)	144 (8)	170 (10)	279 (16)	85 (5)	100 (6)
モニタリング	374 (27)	404 (29)	477 (34)	403 (29)	475 (34)	508 (36)
登録者数	(84)	(86)	(86)	(90)	(91)	(92)
合計	581 (39)	548 (37)	647 (44)	682 (45)	561 (39)	608 (42)

※単位：千円

※（ ）は利用者登録数

◎ 平野区喜連地域包括支援センター

○総括

当センターが開設し14年目となった。事業についてはほぼ計画どおり実施ができた。

1. 公平且つ中立的な業務の運営確保

平野区地域包括センター運営協議会に運営状況を報告し承認を得るとともに、委員よりでた意見を踏まえて、公正かつ中立な運営を確保している。

2. 地域包括ケアの推進について

①認知症総合支援事業との連携

- ・定期的に会議を持ち情報共有や意見交換を行い、顔の見える環境づくりができた。
- ・認知症の理解の普及に資するための地域住民向け講演会及び専門職向けの研修会を開催した。
- ・地域支援者交流会に出席してもらい、他の支援機関と連携できる環境づくりをした。
- ・地域ケア会議に参画いただき、地域課題の共有と課題解決に向けて協議した。

②在宅医療・介護連携推進事業との連携について

- ・定期的に会議を持ち情報共有や意見交換を行い、顔の見える環境づくりができた。
- ・地域支援者交流会に出席してもらい、他の支援機関と連携できる環境づくりをした。
- ・地域ケア会議に参画いただき、地域課題の共有と課題解決に向けて協議した。
- ・民生委員協議会の委員対象の勉強会を協力して開催した。

③生活支援体制整備事業との連携

- ・定期的に会議を持ち情報共有や意見交換を行い、顔の見える環境づくりができた。
- ・生活支援体制整備事業へ参画し、有償・居場所づくり活動プロジェクトチームの一員として事業の推進に協力した。
- ・喜連西地域の新たな社会活動の場づくりのための会議に参画し、協力・連携した。
- ・地域支援者交流会に出席してもらい、他の支援機関と連携できる環境づくりをした。
- ・地域ケア会議に参画いただき、地域課題の共有と課題解決に向けて協議した。

3. 総合相談業務

タイムリーにランチと情報共有し、各関係機関と連携しながら業務にあたった。また、他の地域包括支援センターやランチと協働して近隣のスーパーでの出張相談窓口や平野区の広報掲示板・SNSを活用し周知をした。

- ・相談実人員 932人
- ・延べ相談件数 10,475件

4. 当センター単位で実施する包括的・継続的ケアマネジメント

- ・平野区介護保険事業者連絡会居宅介護支援部会の事務局としてサポートした。ブロック別交流会に関しては集合型での開催をサポートした。
- ・地域支援者交流会を開催し、地域の介護支援専門員や地域福祉活動コーディネーター、障がい支援機関とのネットワークの強化を図った。
- ・地域のインフォーマルサービスをまとめ一覧を作成し、介護支援専門員を中心に情報提供した

5. 権利擁護業務

- ・平野区役所やランチと協働し、高齢者虐待の早期解決にむけ協働した。また、平野区内の地域包括支援センターと合同で介護支援専門員に対して高齢者虐待予防研修を開催した。
- ・地域の介護支援専門員に対して、悪質な訪問販売等の情報提供や注意喚起を行った。
- ・成年後見制度の早期活用に向け、介護支援専門員と連携し情報提供等支援を実施した。

6. その他の事業等

- ・ポレポレ体操は、地域役員に協力をいただきながら地域の開館を借りて毎月開催した。
- ・認知症カフェは毎月開催し、多くの地域住民の方に参加いただいた。また、世代間交流事業として「こてつカフェまつり」を開催した。
- ・車いすの貸出事業を継続し、そこからの介護相談や支援につなげたケースもあった。
- ・事業継続計画（災害・感染症）の研修や訓練の実施をした。
- ・法人内の虐待防止・身体拘束適正委員会、感染症対策委員会・生産性向上委員会へ出席し検討した。

7. 介護予防支援事業について

平野区自立支援型ケアマネジメント検討会議・小会議を他圏域の地域包括支援センターと協力して開催し、地域のケアマネジャーに対して自立支援型ケアマネジメントの理念や意義を伝達した。

○令和6年度 平野区喜連地域包括支援センター スローガン

①地域課題の解決のため、多様な関係機関と協働できる体制を構築します

→地域包括ケア推進のため、他職種、他機関との連携をとれるようになりつつある。次年度は不十分な機関とのネットワークの構築を推進していく。

②自立支援型ケアマネジメントを実現できるよう自己研鑽に励み、専門性の向上に努めます

→研修に参加し職員の意識を高めている。地域の介護支援専門員の普及も含め推進していきたい。

③就労世代への周知活動を推進し、誰もが知っているセンターを目指します

→出張相談窓口やSNSにて就労世代への周知を図っているがまだ道半ばのため次年度も継続していく。

○研修報告

日時	研修名	場所	参加者
5月24日	大阪市認知症強化事業基礎研修	オンライン研修	小倉
6月14日	地域包括支援センター管理者研修①	大阪市社会福祉情報研修センター	安井
6月28日	法人内法定研修	西喜連第5住宅集会所	谷本
7月23日	地域包括支援センター基礎研修①	大阪市社会福祉情報研修センター	小倉
7月29日 30日	地域包括支援センター職員基礎研修	オンデマンド配信 ライブ配信	中西
8月29日	地域包括支援センター発展研修①	浪速区民センター	岩田
9月11日	平野区自立支援型ケアマネジメント小会議	オンライン研修	西尾
9月4日	障がい者支援にかかる振り返り研修	平野区役所	松岡
9月13日	平野区自立支援型ケアマネジメント小会議	オンライン研修	谷本
9月25日	地域包括支援センター管理者研修②	大阪市社会福祉情報研修センター	中西
9月30日	成年後見制度利用促進研修①	大阪市社会福祉情報研修センター	安井
10月11日	高齢者虐待対応中堅期研修	中央区民センター	岩田
10月15日	地域包括支援センター基礎研修②	大阪市立中央会館	岩田
10月25日	地域包括支援センター課題別研修	オンライン研修	中西
11月8日	地域包括支援センター発展研修②	中央区民センター	小倉
11月16日	るんるんネット専門職対象研修	平野区民ホール	松本
11月29日	法人内法定研修	西喜連第5住宅	松岡
12月13日	高齢者虐待予防研修	平野区民ホール	谷本
12月16日	若年性認知症研修	オンライン研修	西堀
2月12日	自立支援型ケアマネジメント小会議	大阪市立社会福祉センター	松本
3月1日	看取りのプロから学ぶ専門職のためのACP講座	平野区民ホール	松岡
3月18日	成年後見制度利用促進研修②	クレオ大阪東	安井

※すべての研修について、普及研修を実施した。

○年間売上表

・前年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
包括プラン	1,235 (246)	1,202 (242)	1,264 (254)	1,288 (257)	1,242 (251)	1,263 (254)
委託プラン	212 (329)	230 (337)	218 (335)	198 (302)	267 (323)	205 (307)
合計	1,477 (575)	1,432 (579)	1,482 (589)	1,486 (559)	1,509 (574)	1,468 (561)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
包括プラン	1,268 (255)	1,281 (259)	1,296 (262)	1,245 (253)	1,357 (267)	1,340 (266)
委託プラン	185 (306)	217 (300)	203 (297)	181 (285)	193 (287)	216 (301)
合計	1,453 (561)	1,498 (559)	1,499 (559)	1,426 (538)	1,551 (554)	1,556 (567)

・令和6年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
包括プラン	1,339 (268)	1,305 (262)	1,322 (261)	1,302 (259)	1,320 (260)	1,283 (256)
委託プラン	225 (309)	205 (302)	215 (297)	193 (297)	193 (290)	199 (295)
合計	1,564 (577)	1,510 (564)	1,537 (558)	1,495 (556)	1,513 (550)	1,482 (551)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
包括プラン	1,338 (263)	1,350 (265)	1,286 (259)	1,305 (258)	1,275 (256)	1,252 (254)
委託プラン	187 (287)	189 (292)	210 (297)	212 (289)	235 (292)	220 (300)
合計	1,525 (550)	1,539 (557)	1,496 (556)	1,517 (547)	1,510 (548)	1,472 (554)

※単位：千円

※（ ）は利用者登録数

◎ 介護付有料老人ホームゆたか

○総括

令和6年度においては『ご入居者様、ご家族様と向き合う』を目標に、入居者と職員が共に喜びのある時間を過ごせるよう、様々な取り組みを行ってきた。

9年目を迎えた施設運営の中で、入居者の高齢化や平均介護度の上昇、ADLの低下など、様々な問題と直面しながら、適宜業務マニュアルの改善、サービス内容の変更、介護ロボットの運用、入居者の状況に合わせたケアが提供できるよう、職員会議を開き一丸となって検討してきた。

日常生活の変化に柔軟に対応し、その時、その人に何が必要か、【その人らしい、自分らしさ】を即座に検討し、どのような事が入居者の楽しさにつながる事が出来るのか、職員と入居者が一緒になって共に楽しく過ごせる時間を作るにはどうすれば良いか、などを検討し、行事やレクリエーション、感染症に考慮した外出行事の取り組みを行っている。

人員に関しては、正職員やパート職員の退職もあり、新規職員の受け入れを実施しながら都度、対応を重ねている。適宜実施した職員研修では、様々な内容を取り上げ職員のスキルアップにつながる事ができた。

ハード面では常時、設備の安全点検を実施しながら、定期的な専門業者による点検や修理、備品の整備等を行っている。介護ロボットも、ご入居者様の安心・安全、健康的な生活を送って頂く為に活用出来ている。又、介護システムの導入、運用により、職員への介護記録への負担軽減を図る事ができている。

防災・消防訓練の実施やBCP（災害・感染）の見直し、研修やシミュレーションをする事で、職員・入居者共に、防災等への意識付けができ、いざという時の対応について研鑽している。

このような取り組みを行う中で、特に入居者が激減する事もなく満床に近い状態を維持しながら運営する事ができたといえる。

施設での暮らしにおいては、日常生活がいかに安全で安心した毎日であるか、また日々の生活の中で、入居者個々が自分らしい楽しみを見つける事ができる環境であるか、が大事だと考える。次年度に向けては、入居者により、充実した毎日を過ごして頂けるよう、レクリエーションの充実等、満足度の高い安心・安全な暮らしを提供できるよう職員が協力しあいながら運営していきたい。

○基本方針

ご入居者様、ご家族様に満足して頂けるサービスの提供を目指す。

○職員の概要

- ・常勤職員 14名（令和7年3月31日時点）
- ・パート職員 9名（令和7年3月31日時点）

○入居者様の概要

- ・入居者数 29名（令和7年3月31日時点）
- ・平均介護度 3.41（令和7年3月31日時点、要支援者除く）
- ・平均年齢 87.9歳（令和7年3月31日時点）

○ボランティア受け入れ

新型コロナウイルス流行以降、外部の方の受け入れ当年度も中止とした。

○令和6年度 介護付有料老人ホームゆたか スローガン

「人と向き合う」から始まる施設作り

- ・入居者様の気持ちを第一に
- ・早すぎない！多すぎない！否定しない！ゆとりをもってする支援
- ・報連相で一致団結
- ・いつも笑顔で相談しやすい人になろう

○施設内行事・施設外行事

月	日	施設内行事・施設外行事
4	4	お花見
	20	消防訓練
5	2・3・4	しょうぶ湯
	16	いちご狩り
6	19	カラオケ大会
	25・26	外食ツアー くら寿司
7	5	七夕
	24	冷コーの日
8	2	アイスコーヒーの日
	23	夏祭り かき氷フェスタ
9	25	敬老会
10	2	消防訓練
	23	運動会
	27	善哉の日
11	20・21・22・25	秋の外食ツアー セブンパーク天美 お買い物ツアー
	19・20・21	ゆず湯
	25	クリスマス会
1	1・2	お正月 書初め
	12	初詣

2	2	節分 ぜんざいの日
	26	防災訓練
3	1	ひな祭り

※その他：ゆたリンピック・誕生会を毎月開催

○年間売上表

・前年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居者数	31名	31名	30名	29名	30名	30名
介護保険	7,312	7,466	6,891	6,852	7,090	7,003
家賃等	5,143	4,961	4,922	4,737	4,839	4,957
合計	12,455	12,427	11,813	11,598	11,929	11,961
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居者数	30名	30名	30名	29名	29名	29名
介護保険	6,952	6,083	6,856	7,208	6,847	6,853
家賃等	4,957	4,894	4,965	4,709	4,652	4,630
合計	11,859	10,978	11,821	11,918	11,499	11,484

・令和6年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居者数	30名	28名	31名	27名	29名	29名
介護保険	5,982	4,041	6,583	7,113	7,268	7,043
家賃等	4,394	4,973	4,754	4,632	4,674	4,857
合計	10,376	9,014	11,337	11,745	11,942	11,900
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居者数	30名	30名	30名	30名	30名	29名
介護保険	7,738	7,505	7,673	7,604	7,103	7,739
家賃等	5,225	5,203	5,243	5,199	5,131	5,080
合計	12,963	12,708	12,916	12,803	12,234	12,819

※単位：千円

※入居者数は請求数

◎カリーノ保育園

○総括

令和6年度は年間平均106名（特別支援児6名を含む）の在園児数になる。途中入所については役所と密に連絡を取り合い待機児童の状況等、情報を得る中で、過去で一番安定した運営に繋がっていくことができた。

保育面では、“実体験から学ぶ保育”の実行を日常的に取り組んだ。

クッキング体験保育では旬の食材に触れ、実際に自分たちで調理することで、作る楽しさや面白さはもちろん大変さもあることに気付くことができる素晴らしい食育体験となった。子ども達だけでなく、保護者からも好評であった。

特別保育（HIPHOP・お菓子作り）や英語・学習遊びでは、子ども達が積極的に取り組む中で、多くの刺激や学びがあり、子どもたちの中に「できた!」「楽しい!」という感覚が芽生え、心身共に成長する姿が見られた。特に英語遊びでは、遊びながら「生きた英語」に触れる毎日を大切にするために外国人講師を増員し、レッスンの時間だけでなく、常時2～3名体制で保育に関わっているため、日常的な簡単なやりとり等を通して自然と子ども達の身につけ、多様な文化を遊びながら体験できるので、子どもや保護者からも大変好評である。

社会体験保育では、通常の遠足だけでなく年長児はあべのハルカスやなんばパークスやセブンパークに出かけ、普段と異なる雰囲気の中、公共施設でのマナーやルールも学ぶことができた。また、年長児だからこそそのような活動ができるということが、子どもたちの自信にも繋がる要因となった。

保護者支援活動としては、前年度に引き続き行事やイベントの際はよりリアルタイムに子ども達の様子が伝えられるように、「保育の見える化」を大切にし、活動風景を撮影したものの掲示を行なった。降園時などにそれらのものを目にする事で「今日はどんなことをしたか」親子で話ができるきっかけとなり、保護者の方に保育園での活動を身近に感じてもらえるようになった。

設備・環境面では、園庭にはポンプで汲み上げる井戸、ビオトープ、ミスト装置が完成し、子ども達の興味関心を刺激する環境がまたひとつ増えた。季節を問わず水に触れたり感じたりすることができ、夏であれば水遊びはもちろん、冬であっても氷ができる自然事象などに触れることができている。園庭で育てているキウイも毎年しっかりと実をつけ、年長児が主となり収穫、実食まで行うことができている。子ども達の成長に最も重要な「環境」をしっかり整え、来年度も様々な経験ができるようにしていきたい。

これら様々な活動や環境の整備により充実した保育生活が送れるようになった。今後も、子ども達の様子も年度ごとに違うので、「これまでと同じ」ではなく「新たな方法」で子ども達が豊かな経験をできるように記憶に残る体験を企画し、イベントや活動を通して、カリーノ保育園だからできる実体験を大切にし、生きる力を育てていきたい。また、当園児の年齢バランスを考え、保育園を安定運営できるように努めたい。

○園児数推移

・前年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
0歳児	10 ()	11 ()	11 ()	10 ()	10 ()	11 ()
1歳児	15 ()	16 ()	16 ()	16 ()	15 ()	16 ()
2歳児	17 ()	17 ()	17 ()	17 ()	17 ()	17 ()
3歳児	21 ()	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)
4歳児	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)
5歳児	20 (1)	21 (1)	20 (1)	20 (1)	20 (1)	20 (1)
合 計	104 (2)	107 (3)	106 (3)	105 (3)	104 (3)	106 (3)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	11 ()	11 ()	11 ()	11 ()	11 ()	11 ()
1歳児	16 ()	16 ()	16 ()	16 ()	16 ()	15 ()
2歳児	17 ()	17 ()	17 ()	17 ()	17 ()	17 ()
3歳児	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)
4歳児	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)
5歳児	20 (1)	20 (1)	19 (1)	19 (1)	19 (1)	19 (1)
合 計	106 (3)	106 (3)	105 (3)	105 (3)	105 (3)	104 (3)

・令和6年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
0歳児	10 ()	11 ()	11 ()	11 ()	11 ()	11 ()
1歳児	15 ()	16 ()	16 ()	16 ()	16 ()	16 ()
2歳児	18 ()	18 ()	18 ()	18 ()	17 ()	17 ()
3歳児	20 ()	20 ()	20 ()	20 ()	20 ()	20 ()
4歳児	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (3)	21 (4)	21 (4)
5歳児	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)
合 計	105 (2)	107 (2)	107 (2)	107 (4)	106 (5)	106 (5)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	11 ()	11 ()	11 ()	11 ()	11 ()	11 ()
1歳児	16 ()	16 ()	16 ()	16 ()	16 ()	16 ()
2歳児	17 ()	17 ()	17 ()	17 ()	17 ()	17 ()
3歳児	20 ()	20 ()	20 ()	20 ()	20 ()	20 ()
4歳児	21 (4)	21 (5)	21 (5)	21 (5)	21 (5)	21 (5)
5歳児	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)	21 (1)
合 計	106 (5)	106 (6)	106 (6)	106 (6)	106 (6)	106 (6)

※単位： 名

※ () 内は障がい児

	園児数	令和6年度 年間行事	
4月	105人	入園式・入園、進級お祝い会・クッキング保育(お弁当作り・5歳児)	異年齢保育開始
5月	107人	こいのぼりの集い・春の遠足(5歳児 両園合同) <いずみ小川いちご農園>、 (4歳児) <久宝寺緑地>、(3歳児) <長居公園>・検尿	
6月	107人	運動会(2～5歳児)・保育参加・ブラッシング指導・内科検診・歯科検診・おもちゃ花火教室(5歳児) 買い物体験(5歳児) <サーティーワン・イオン>・社会体験(5歳児) <甘党まえだ・あべのハルカス>	
7月	107人	プール開き・運動会(0・1歳児 園内でビデオ撮影)・消防訓練 サマーコンサート(ロック・ア・ゴーゴージュ)・社会体験(5歳児) <ケンタッキー&すいか割り>	
8月	106人	救命講習・プール終了・ポップコーンパーティー(4・5歳児)・おまつりごっこ	
9月	106人	4歳児訪問事業(平野区役所、絵本の読み聞かせ)・ウルトラマン訪問イベント クッキング保育(ハンバーガー作り・5歳児)	
10月	106人	ハロウィン・お泊り保育(5歳児 両園合同) <京都府るり溪少年自然の家>	
11月	106人	さんま&焼き芋パーティー(5歳児 両園合同)・職場体験<摂陽中学校2年> 園外保育(2歳児) <中央公園>、(3歳児 両園合同) <天王寺動物園> 交通安全・防犯教室(平野区役所)	
12月	106人	発表会・保育実習<城南学園高校1・3年>・園外保育(4歳児 両園合同) <キッズプラザ大阪> 内科検診・クリスマス会・クリスマスコンサート(ロック・ア・ゴーゴージュ)・キウイ収穫 お餅つき体験(5歳児) <喜連西デイサービス>・年末年始休園	
1月	106人	保育始め・保育参加・大阪マラソンクリーンアップ作戦(4・5歳児)	
2月	106人	節分豆まき・なんばパークスバイキング(5歳児)・職場体験<喜連中学校2年> 手洗い指導・保育参加・喜連西小学校学校探検(5歳児)・保育実習<城南短期大学>	
3月	106人	ひなまつりの集い・お別れ遠足(3・4・5歳児 両園合同) <神戸どうぶつ王国> 卒園式(5歳児)・お別れちゃんこ鍋パーティー(4・5歳児) お弁当保育(0・1・2歳児)・お別れ会	↓

・その他の活動

英語遊び	週 5 回 (外国語講師)
学習遊び	週 2 回
ヒップホップダンス	月 4 回
おやつ作り	月 1 回
巡回指導	月 1 回

避難訓練	月 1 回		担当	高橋・小田
世代間交流	年 3 回程度	喜連西デイサービス	担当	倉角・水谷
異年齢児保育	月 1 回程度	お楽しみ会	担当	仲里・勘解由 他
保育所体験	月 1 回程度	おやつ作り	担当	仲里 他
	随時	保育体験	担当	西野

職員研修実施報告書

カリノ保育園

【施設内研修】

	テーマ	講師	実施日	参加人数
1	救命研修	平野区消防署職員	令和6年7月24日	10
2				
3				
4				
5				

【施設外研修】

	テーマ	講師	実施日	場所	参加者
1	安全危機管理研修会	大阪市旭消防署救急隊	令和6年6月18日	幼児教育センター	高橋 玲奈
2	就学前カリキュラム 基礎編	企画担当係長	令和6年7月11日	天王寺区民センター	高橋 玲奈
3	安全管理	掛札 逸美	令和6年7月22日	オンライン研修	小田 夏樹理
4	幼児教育【キャリアアップ】	大竹 倫代	令和6年8月16日	eラーニング	勘解由 葵
5	食物・アレルギー【キャリアアップ】	竹内 陽子	令和6年8月4日	eラーニング	古石 真由美
6	マネジメント【キャリアアップ】	明柴 聡史	令和6年7月2日	eラーニング	大西 美優
7	保護者支援・子育て支援【キャリアアップ】	岩橋 明子・駒田 総子	令和6年7月2日	eラーニング	高山 春奈
8	マネジメント【キャリアアップ】	明柴 聡史	令和6年9月18日	オンライン研修	西野 有美
9	人権保育	田中 一步・近藤 孝子	令和6年9月24日	エル大阪	松本 絵里
10	保護者支援・子育て支援【キャリアアップ】	神田 奈保子	令和6年10月26日	eラーニング	西野 有美
11	幼児教育【キャリアアップ】	大竹 倫代	令和6年7月26日	eラーニング	仲里 史子
12	障がい児支援	新谷 沙弥加	令和6年8月23日	eラーニング	西野 有美
13	障がい児保育【キャリアアップ】	西澤 正一	令和6年8月6日	eラーニング	小田 夏樹理
14	幼児教育【キャリアアップ】	大竹 倫代	令和6年8月6日	eラーニング	小田 夏樹理
15	障がい児保育【キャリアアップ】	西澤 正一	令和6年8月7日	eラーニング	高橋 玲奈
16	保護者支援・子育て支援【キャリアアップ】	田村 三太	令和6年8月8日	eラーニング	斉藤 穂乃花
17	障がい児保育【キャリアアップ】	西澤 正一	令和6年9月4日	eラーニング	石谷 奈央
18	安全管理	清田 岳臣	令和6年11月7日	天王寺区民センター	仲里 史子
19	マネジメント【キャリアアップ】	田村 三太	令和6年11月12日	eラーニング	古石 真由美
20	主任研修	本田 久美子・森本 宮仁子	令和6年11月19日	たかつガーデン	西野 有美
21	障がい児保育【キャリアアップ】	森下 匡子	令和6年11月30日	eラーニング	西野 有美
22	保健衛生・安全対策【キャリアアップ】	小林 美由紀・鳥海 弘子	令和7年12月24日	eラーニング	西野 有美
23	幼児教育【キャリアアップ】	汐見 稔幸	令和7年12月24日	eラーニング	水谷 愛羽
24	幼児教育【キャリアアップ】	大竹 倫代	令和7年1月7日	eラーニング	高橋 玲奈
25	障がい児保育【キャリアアップ】	西澤 正一	令和7年1月7日	eラーニング	中原 智美
26	食物・アレルギー【キャリアアップ】	竹内 陽子	令和7年1月10日	eラーニング	勘解由 葵

◎松原カーリーノ保育園

○総括

当年度は、142名（障がい児8名、要保護児童8名を含む）の園児数で始まった。年度途中の退園児数4名、入園児数3名、平均園児数142名の比較的穏やかな1年となった。

今年度は保育の可視化を意識し進めた1年となった。一日の様子に活動の写真を添付したり、クラス会では保育園生活を動画で流したり、ホームページで公表した。その結果、園内外での反応が大きかった。保護者からは一日の様子は「分かりやすくなった」「クラス会の動画は参加した人の特権」等の意見が出た。見学者からは「ホームページを閲覧し面白そうな行事が沢山あって興味を持ったので見学したい」等の嬉しい声が聴けた。また、他園、養成校の学生や潜在保育士からも同じような声を耳にする等予想以上の効果を感じている。

保育面では「笑顔や笑い声があふれる保育」を基本に、「積み重ね+新たな挑戦」をテーマに進めた1年であった。出来なかったことが出来るようになった達成感や「何をやるのだろう」「どうなるんだろう」と胸が躍るような経験しながら自ら発見する力やルール・マナー等生きる力の土台となる保育を実践できたと感じている。同時に職員も個性的なアイデアと洞察力・発信力を高める等努力の成果が現れるようになった。今後も向上心を高めていきたい。

運動会・発表会に関しては計画的に取り組み一人一人の発達と個性を受け止める保育の集大成を発表することができた。しかし毎年課題となっている発表会の観客席数に関しては在籍人数の多い4歳児・5歳児クラスの後方者は見えにくかったようだ。今後は観客席にひな壇を設置し気持ちよく観覧していただけるよう対策を講じていきたい。

園の最大行事、保育証書授与式+お楽しみ会は子ども達・保護者にとっても感慨深い1日になったようだ。また式後日のちゃんこ鍋パーティー・コマ回し大会等は『卒園後も楽しいイベントを開催していただき、松原カーリーノ保育園に通えて本当に良かった。』と最高の言葉を頂き笑顔で送り出せた事等節目で理念の浸透を感じられるようになった。

一年間を通しては「より安心・安全な保育環境の提供と職員育成(質の向上と意識改善)の強化」を目標に掲げて研修は計画通り進めることができた。更に職員には手厚く職場環境を整え保育士に大阪市の保育士定着支援事業と同様に法人より職員生活応援手当として支給され、これまで以上に働きがいを感じている。

課題分析としては、今後更に園児・保育士の確保がかなり厳しくなる事が予想される。地域住民や学生・潜在保育士から選ばれる魅力ある保育園になる為にも多方面に情報感度を高め、多様なニーズとは何かを追求し、独自性の強化や養成校・地域との連携強化等マンネリ化しないよう様々な対策をとる必要性を感じる。それらを踏まえて先を見据え社会情勢に適応できる保育運営を捻出したい。

令和7年度は昨年同様142人でスタートできる。・特色ある保育、・より丁寧で個々の成長を受け止める保育、・子どもの主体性が重視される保育を柱とし運営を行っていく。

○園児数推移

・前年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
0歳児	11 ()	11 ()	11 ()	12 ()	12 ()	11 ()
1歳児	25 ()	25 ()	24 ()	24 ()	25 ()	25 ()
2歳児	26 (2)	26 (2)	26 (1)	25 (1)	25 (1)	25 (1)
3歳児	28 (1)	28 (1)	28 (1)	28 (1)	28 (1)	28 (1)
4歳児	27 (2)	27 (2)	27 (2)	27 (2)	27 (2)	27 (2)
5歳児	24 (2)	24 (2)	24 (2)	24 (2)	24 (2)	24 (2)
合計	141 (7)	141 (7)	140 (6)	140 (6)	141 (6)	140 (6)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	12 ()	14 ()	14 ()	15 ()	15 ()	17 ()
1歳児	25 ()	25 ()	25 ()	24 ()	24 ()	24 ()
2歳児	25 (1)	26 (1)	26 (2)	26 (2)	26 (2)	26 (2)
3歳児	28 (1)	28 (1)	28 (1)	28 (1)	28 (1)	28 (1)
4歳児	26 (2)	25 (2)	25 (2)	24 (2)	24 (2)	24 (2)
5歳児	24 (2)	23 (1)	23 (1)	23 (1)	23 (1)	23 (1)
合計	140 (6)	141 (5)	141 (6)	140 (6)	140 (6)	142 (6)

・令和6年度

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
0歳児	12 ()	12 ()	12 ()	13 ()	13 ()	13 ()
1歳児	25 ()	25 ()	25 ()	25 ()	25 ()	25 ()
2歳児	26 ()	26 ()	26 ()	26 ()	26 ()	26 ()
3歳児	27 (3)	27 (3)	26 (3)	26 (3)	26 (3)	26 (3)
4歳児	29 (2)	29 (2)	29 (2)	29 (2)	29 (2)	29 (2)
5歳児	23 (3)	23 (2)	23 (3)	23 (3)	23 (3)	23 (3)
合計	142 (8)	142 (7)	141 (8)	142 (8)	142 (8)	142 (8)
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	13 ()	14 ()	14 ()	14 ()	14 ()	14 ()
1歳児	25 ()	25 ()	25 ()	25 ()	25 ()	25 ()
2歳児	26 ()	25 ()	25 ()	25 ()	25 ()	25 ()
3歳児	26 (3)	26 (3)	26 (3)	25 (2)	25 (2)	25 (2)
4歳児	29 (2)	29 (2)	29 (2)	29 (2)	29 (2)	29 (2)
5歳児	23 (3)	23 (3)	23 (3)	23 (3)	23 (3)	23 (3)
合計	142 (8)	142 (8)	142 (8)	141 (7)	141 (7)	141 (7)

※単位： 名

※ () 内は障がい児

令和6年度 行事報告書

月	園児数	行事			
4月	142	<ul style="list-style-type: none"> ・入園式・進級式・各学年クラス会 ・春の園外保育(3歳児)＜中央公園＞ ・春の園外保育(4・5歳児)＜大泉緑地＞ ・サプライズ遠足・お弁当作り(5歳児) ・社会体験(5歳児 おやつ購入) ・地域いちご狩り(5歳児) ・子どもの日の集い 	お菓子作り(4・5歳児)		
			4歳児・5歳児ヒップホップダンス		
5月	142	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年個人懇談(希望制)・蟻虫検査・検尿・手洗い指導 ・クッキング保育(3・4・5歳児 カレー) ・保育参加(全学年) ・和泉小川いちご農園いちご狩り(5歳児 本園合同) ・交通安全指導(松原警察署来園) ・避難訓練(松原消防署来園) ・(中止)松原第三中学校 職業体験(3名 2日間) 	お誕生日会(全クラス)		
			異年齢保育開始(3・4・5歳児)		
6月	141	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科検診・内科検診 ・歯磨き指導 ・(中止)中央小学校5年生 職場体験 ・サプライズ遠足(甘党まえた・あべのハルカス 5歳児) ・田植え(5歳) 			
7月	142	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕の集い ・サマーコンサート ・救急救命講習(松原消防署来園) ・サプライズ散歩(ケンタッキー・スイカ割り) ・プール開き ・プール遊び 			
8月	142	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本読み聞かせ(外部講師) ・菜園活動 夏野菜収穫 			
9月	142	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会総合練習 ・園内研修(講師:中央小学校校長) ・(中止)松原第三中学運動会(5歳児) 			
10月	142	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会・各学年クラス会 ・松原市ちびっこひろば(5歳児) ・さつまいも掘り(2・3・4・5歳児) ・秋の園外保育(4歳児 本園合同)＜キッズプラザ大阪＞ ・サプライズ 31アイス(5歳児) ・(中止)松原中学校 職業体験(2人 2日間) ・ハロウィンパーティー ・稲刈り(5歳児) 	5歳児 昼寝終了		
11月	142	<ul style="list-style-type: none"> ・(中止)松原第二中学校 職場体験 ・お祭りごっこ ・秋の園外保育(3歳児 本園合同)＜天王寺動物園＞ ・秋の園外保育(2歳児)＜大池公園＞ ・サンマ・焼き芋パーティー(カリーノ・松原カリーノ保育園合同) ・獅子舞 ・お泊り保育(5歳児 本園合同)＜京都府立り湊少年自然の家＞ ・保育参加(全学年) ・避難訓練(松原消防署来園) ・(中止)ヒューマンタウンフェスティバル(5歳児) ・歯磨き指導(歯科衛生士来園)・手洗い指導 ・中央小学校秋祭り(5歳児) ・(中止)園外保育(5歳児本園合同)＜電車 奈良公園＞ 			
12月	142	<ul style="list-style-type: none"> ・(中止)観劇「一芸ボランティア ジャビジャビ」 ・クリスマス積み木ショー(外部講師) ・サプライズ遠足(5歳児)＜なんば バイキング＞ ・大阪府地域限定保育士講習 見学実習(2名) ・内科検診 ・サンタクロース来園・年末年始休園 			
1月	141	<ul style="list-style-type: none"> ・保育初め ・新年会 ・初詣 			
2月	141	<ul style="list-style-type: none"> ・保育実習(大阪健康ほいく専門学校 2名・大阪城南女子短期大学 2名) ・節分豆まき・個人懇談(希望制) ・防犯教室(松原警察署来園) ・クッキング保育(4・5歳児 カツカレー) ・小学校交流 授業体験・給食体験(5歳児) ・生活発表会総合練習 ・生活発表会 			
3月	141	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年クラス会 ・ひなまつり交流(5歳児/地域高齢者) ・コマ回し大会 ・小学校体験(5歳児 中央小学校) ・お別れ遠足(4歳児・5歳児 本園合同)＜神戸どうぶつ王国＞ ・お別れ遠足(3歳児)＜大泉緑地＞ ・お別れ遠足(2歳児)＜東新町第2公園＞ ・お弁当保育(0・1歳児) ・お別れミニ運動会 ・卒園式&茶話会(お餅つき カツカレー パーティーケーキ) ・サプライズ散歩(ミスタードーナツ) ・お別れコンサート ・ちゃんこ鍋パーティー(4・5歳児) 			

その他の活動

英語遊び	週5回(外国語講師)		
ヒップホップダンス	月4回		
おやつ作り	月1回		
避難訓練	月1回	多田	田中
異年齢児保育	週1回	当番制	
世代間交流	月1回	当番制	
一時保育	随時	小川	田中
園庭解放	月1回 第3火曜	寺崎	西井
お楽しみ会	月1回	当番制	

令和6年度 キャリアアップ研修

	研修実施事業者名	研修名	講師	実施日	研修場所	参加者
1	(株) プロシーズ	保健衛生・安全対策	馬場 耕一郎	4/1～9/6	オンライン	吉田 華琳
2	(株) プロシーズ	保護者支援・子育て支援	矢萩 恭子	4/1～9/6	オンライン	山内 恵音
3	(株) プロシーズ	食育・アレルギー対応	馬場 耕一郎	4/1～9/6	オンライン	多田 歩未
4	(株) プロシーズ	マネジメント	馬場 耕一郎	4/1～9/6	オンライン	亀井 風音
5	(株) プロシーズ	障害児保育	馬場 耕一郎	4/1～9/6	オンライン	與那城 未来
6	(一社) アジラーニング	保健衛生・安全対策	杉原 圭	5/7～7/11	オンライン	山岸 明日香
7	(一社) アジラーニング	乳児保育	小野崎 佳代	5/7～7/6	オンライン	木下 萌美
8	(株) プロシーズ	食育・アレルギー対応	馬場 耕一郎 和田 喜代美	5/14～9/6	オンライン	中澤 波月
9	松原市	保護者対応	長瀬 美子	5/23	まつばらテラス	田中 雄翔
10	(株) プロシーズ	マネジメント	馬場 耕一郎	6/1～8/8	オンライン	小川 典子
11	日本赤十字大阪支部	事故防止研修 (1)	千葉 武夫	7/8～7/22	オンライン	寺崎 ふみえ
12	日本赤十字大阪支部	事故防止研修 (1)	千葉 武夫	7/8～7/22	オンライン	多田 歩未
13	日本赤十字大阪支部	事故防止研修 (2)	日本赤十字大阪支部 職員	7/22	日本赤十字大阪支部	寺崎 ふみえ
11	(一社) 家庭まち創り政策ラボ	乳児保育	菊地 奈津美	8/9～11/9	オンライン	寺崎 ふみえ
12	関西学院大学	障害児保育	立花 直樹	8/24, 8/25	関西学院大学 梅田キャンパス	高田 真理子
13	関西学院大学	保護者支援・子育て支援	波田埜 英治	9/1, 9/8	関西学院大学 梅田キャンパス	高田 真理子
14	(一社) 家庭まち創り政策ラボ	乳児保育	菊地 奈津美	8/9～11/9	オンライン	寺崎 ふみえ
15	関西学院大学	障害児保育	立花 直樹	8/24, 8/25	関西学院大学 梅田キャンパス	高田 真理子
16	関西学院大学	保護者支援・子育て支援	波田埜 英治	9/1, 9/8	関西学院大学 梅田キャンパス	高田 真理子
17	大阪府	食事作法・マナー研修	茅ヶ迫 正治	12/7	シェラトン都ホテル大阪	田中 雄翔
21	大阪府	発達障がい児支援	新谷 紗耶香	12/26	大阪府咲洲庁舎	多田 歩未
22	大阪府	発達障がい児支援	新谷 紗耶香	1/20	大阪府咲洲庁舎	多田 歩未
23	大阪府	発達障がい児支援	新谷 紗耶香	2/10	大阪府咲洲庁舎	多田 歩未
24	(株) プロシーズ	保護者支援・子育て支援	矢萩 恭子	9/13～3/7	オンライン	山岸 明日香
25	(株) プロシーズ	保護者支援・子育て支援	矢萩 恭子	9/13～3/7	オンライン	多田 歩未
26	(株) プロシーズ	食育・アレルギー対応	馬場 耕一郎 和田 喜代美	9/13～3/7	オンライン	中澤 悠璃
27	(株) プロシーズ	マネジメント	馬場 耕一郎	9/13～3/7	オンライン	小見山 のぞみ
28	(一社) 保育ICT ADVANCE	食育・アレルギー対応	汐見 稔幸	1/16～4/16	オンライン	田中 雄翔
29						
30						

平成30年度～令和 9年度 社会福祉法人ユタカ福祉会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人ユタカ福祉会		法人番号	3120005007439				
法人代表者氏名	辰己 祐剛							
法人の主たる所在地	大阪市平野区喜連西三丁目15番23号							
連絡先	06-6797-2011							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和 3年 6月 5日 (月)							
評議員会の承認年月日	令和 3年 6月27日 (日)							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (R02年度 末現在)	1か年度目 (H30年度 末現在)	2か年度目 (R01年度 末現在)	3か年度目 (R02年度 末現在)	4か年度目 (R03年度 末現在)	5か年度目 (R04年度 末現在)	6か年度目 (R05年度 末現在)	7か年度目 (R06年度 末現在)
	306,430	293,430	280,430	267,430	212,780	150,000	120,000	90,000
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		13,000	13,000	13,000	54,650	62,780	30,000	30,000
	8か年度目 (R07年度 末現在)	9か年度目 (R08年度 末現在)	10か年度目 (R09年度 末現在)	合計		社会福祉充実事業未充充分		
	60,000	30,000	0			0		
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)	30,000	30,000	30,000	306,430				
本計画の対象期間	平成30年 7月 1日～令和10年 3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の	事業費 (単位：千円)
					有無	
1か年度目	職員給与充実事業	社会福祉事業	新規	職員に対して給与等を増額する。	無	10,000
	職員育成事業	社会福祉事業	新規	職員の資質向上を図る為、研修費を補助する。	無	3,000
	小計					
2か年度目	職員給与充実事業	社会福祉事業	既存	職員に対して給与等を増額する。	無	10,000
	職員育成事業	社会福祉事業	既存	職員の資質向上を図る為、研修費を補助する。	無	3,000
	小計					
3か年度目	職員給与充実事業	社会福祉事業	既存	職員に対して給与等を増額する。	無	10,000
	職員育成事業	社会福祉事業	既存	職員の資質向上を図る為、研修費を補助する。	無	3,000
	小計					
4か年度目	職員給与充実事業	社会福祉事業	既存	職員に対して給与等を増額する。	無	30,000
	通所施設空調修繕事業	社会福祉事業	新規	喜連西地域在宅SSの空調設備の改修を行う。	有	12,450
	保育所建物修繕事業	社会福祉事業	新規	カリーノ保育園の建物の改修を行う。	有	6,200
	保育所園庭井戸整備事業	社会福祉事業	新規	松原カリーノ保育園園庭に井戸を整備する。	有	6,000
	小計					
5か年度目	職員給与充実事業	社会福祉事業	既存	職員に対して給与等を増額する。	無	30,000
	通所施設建物修繕事業	社会福祉事業	新規	喜連西地域在宅SSの建物の改修を行う。	有	19,980
	通所施設大浴場ろ過機修繕事業	社会福祉事業	新規	喜連西デイ・小規模多機能施設の大浴場ろ過機の修繕を行う。	有	8,000
	保育所大型遊具整備事業	社会福祉事業	新規	カリーノ保育園の大型遊具の整備を行う。	有	4,800
	小計					
6か年度目	職員給与充実事業	社会福祉事業	既存	職員に対して給与等を増額する。	無	30,000
	小計					
7か年度目	職員給与充実事業	社会福祉事業	既存	職員に対して給与等を増額する。	無	30,000
	小計					
8か年度目	職員給与充実事業	社会福祉事業	既存	職員に対して給与等を増額する。	無	30,000
	小計					
9か年度目	職員給与充実事業	社会福祉事業	既存	職員に対して給与等を増額する。	無	30,000
	小計					
10か年度目	職員給与充実事業	社会福祉事業	既存	職員に対して給与等を増額する。	無	30,000
	小計					
合計						306,430

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	職員の処遇改善と資質向上及び安定的経営基盤の構築の為。
② 地域公益事業	①の取組みを実施する結果、残額は生じない為、実施はしない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取組みを実施する結果、残額は生じない為、実施はしない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	6か年度目	
職員給与充実事業	計画の実施期間における事業費合計	10,000	10,000	10,000	30,000	30,000	30,000	
	財源構成	社会福祉充実残額	10,000	10,000	10,000	30,000	30,000	30,000
		補助金	0	0	0	0	0	0
		借入金	0	0	0	0	0	0
		事業収益	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0
	事業費内訳	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計		
	計画の実施期間における事業費合計	30,000	30,000	30,000	30,000	240,000		
	財源構成	社会福祉充実残額	30,000	30,000	30,000	30,000	240,000	
		補助金	0	0	0	0	0	
		借入金	0	0	0	0	0	
事業収益		0	0	0	0	0		
その他		0	0	0	0	0		

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
職員育成事業	計画の実施期間における事業費合計	3,000	3,000	3,000	0	0	9,000	
	財源構成	社会福祉充実残額	3,000	3,000	3,000	0	0	9,000
		補助金	0	0	0	0	0	0
		借入金	0	0	0	0	0	0
		事業収益	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	6か年度目	
通所施設空調修繕事業	計画の実施期間における事業費合計				18,700	0	0	
	財源構成	社会福祉充実残額				12,450	0	0
		補助金				6,250	0	0
		借入金				0	0	0
		事業収益				0	0	0
		その他				0	0	0
	事業費内訳	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計		
	計画の実施期間における事業費合計	0	0	0	0	18,700		
	財源構成	社会福祉充実残額	0	0	0	0	12,450	
		補助金	0	0	0	0	6,250	
		借入金	0	0	0	0	0	
		事業収益	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	6か年度目	
保育所建物修繕事業	計画の実施期間における事業費合計				13,700	0	0	
	財源構成	社会福祉充実残額				6,200	0	0
		補助金				7,500	0	0
		借入金				0	0	0
		事業収益				0	0	0
		その他				0	0	0
	事業費内訳	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計		
	計画の実施期間における事業費合計	0	0	0	0	13,700		
	財源構成	社会福祉充実残額	0	0	0	0	6,200	
		補助金	0	0	0	0	7,500	
		借入金	0	0	0	0	0	
		事業収益	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	6か年度目	
保育所園庭井戸整備事業	計画の実施期間における事業費合計				6,000	0	0	
	財源構成	社会福祉充実残額				6,000	0	0
		補助金				0	0	0
		借入金				0	0	0
		事業収益				0	0	0
		その他				0	0	0
	事業費内訳	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計		
	計画の実施期間における事業費合計	0	0	0	0	6,000		
	財源構成	社会福祉充実残額	0	0	0	0	6,000	
		補助金	0	0	0	0	0	
		借入金	0	0	0	0	0	
		事業収益	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	6か年度目	
通所施設建物修繕事業	計画の実施期間における事業費合計					19,980	0	
	財源構成	社会福祉充実残額					19,980	0
		補助金					0	0
		借入金					0	0
		事業収益					0	0
		その他					0	0
	事業費内訳	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計		
	計画の実施期間における事業費合計	0	0	0	0	19,980		
	財源構成	社会福祉充実残額	0	0	0	0	19,980	
		補助金	0	0	0	0	0	
		借入金	0	0	0	0	0	
		事業収益	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	6か年度目	
通所施設大浴場ろ過機修繕事業	計画の実施期間における事業費合計					8,000	0	
	財源構成	社会福祉充実残額					8,000	0
		補助金					0	0
		借入金					0	0
		事業収益					0	0
		その他					0	0
	事業費内訳	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計		
	計画の実施期間における事業費合計	0	0	0	0	8,000		
	財源構成	社会福祉充実残額	0	0	0	0	8,000	
		補助金	0	0	0	0	0	
		借入金	0	0	0	0	0	
事業収益		0	0	0	0	0		
その他		0	0	0	0	0		

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	6か年度目	
保育所大型遊具整備事業	計画の実施期間における事業費合計					4,800	0	
	財源構成	社会福祉充実残額					4,800	0
		補助金					0	0
		借入金					0	0
		事業収益					0	0
		その他					0	0
	事業費内訳	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計		
	計画の実施期間における事業費合計	0	0	0	0	4,800		
	財源構成	社会福祉充実残額	0	0	0	0	4,800	
		補助金	0	0	0	0	0	
		借入金	0	0	0	0	0	
事業収益		0	0	0	0	0		
その他		0	0	0	0	0		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

※ 単位は千円とする。

5. 事業の詳細

事業名	職員給与充実事業	
主な対象者	当法人職員	
想定される対象者数	200名	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成30年 7月 1日～令和10年 3月31日	
事業内容	当法人の職員に対する給与等を増額する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	全職員に対して給与等を増額。
	2か年度目	全職員に対して給与等を増額。
	3か年度目	全職員に対して給与等を増額。
	4か年度目	全職員に対して給与等を増額。
	5か年度目	全職員に対して給与等を増額。
	6か年度目	全職員に対して給与等を増額。
	7か年度目	全職員に対して給与等を増額。
	8か年度目	全職員に対して給与等を増額。
	9か年度目	全職員に対して給与等を増額。
	10か年度目	全職員に対して給与等を増額。
事業費積算 (概算)	平成30年度より3か年間 年間 10,000 千円×3年間= 30,000 千円 令和 3年度より7か年間 年間 30,000 千円×7年間=210,000 千円	
	合計	240,000 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 240,000 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況		

事業名	職員育成事業	
主な対象者	当法人職員	
想定される対象者数	50名	
事業の実施地域	—	
事業の実施時期	平成30年 7月 1日～令和 3年 3月31日	
事業内容	当法人の職員の資質向上を図る為、研修受講費用を補助する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	職員10名を対象に費用助成を実施。
	2か年度目	職員10名を対象に費用助成を実施。
	3か年度目	職員10名を対象に費用助成を実施。

	4か年度目	—
	5か年度目	—
事業費積算 (概算)	300千円×職員10名×3年間=9,000千円	
	合計	9,000千円(うち社会福祉充実残額充当額 9,000千円)
地域協議会等の意見とその反映状況		

事業名	通所施設空調修繕事業	
主な対象者	喜連西デイサービス・喜連西デイサービス和み・喜連西小規模多機能型居宅介護施設ゆたかの利用者200名 喜連西地域在宅SSの職員60名	
想定される対象者数	260名	
事業の実施地域	大阪市平野区	
事業の実施時期	平成30年 7月 1日～令和10年 3月31日	
事業内容	喜連西地域在宅SSの空調機器の不具合等が生じていることから、機器の修繕・交換等を行い、施設利用者及び職員に安全で良好かつ快適な生活環境を整える。 また、感染症の予防、光熱費の削減を図る。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	施設空調機器の修繕・交換等を行う。
	5か年度目	
	6か年度目	
	7か年度目	
	8か年度目	
	9か年度目	
	10か年度目	
事業費積算 (概算)	空調機器修繕費用として 18,700千円 (内、社会福祉充実残額充当額にて12,450千円、先進的省エネルギー投資促支援事業費補助金にて6,250千円を計上予定。)	
	合計	18,700千円(うち社会福祉充実残額充当額 12,450千円)
地域協議会等の意見とその反映状況		

事業名	保育所建物修繕事業	
主な対象者	カリーノ保育園園児100名 カリーノ保育園職員25名	
想定される対象者数	125名	
事業の実施地域	大阪市平野区	
事業の実施時期	平成30年 7月 1日～令和10年 3月31日	
事業内容	カリーノ保育園外壁の劣化の為、亀裂及び欠損部から風雨による漏水等がみられる。また、3Fトイレ・沐浴室・調乳室の壁が劣化しはがれている。これらの修繕により建物の長寿化を図るとともに園児及び職員に安全で快適な環境を確保する。 また、水災害時等における事態の拡大化の予防を図っていく。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	カリーノ保育園の修繕工事を行う。
	5か年度目	
	6か年度目	
	7か年度目	
	8か年度目	
	9か年度目	
	10か年度目	
事業費積算 (概算)	修繕費用として 13,700千円 (内、社会福祉充実残額充当額にて6,200千円、大阪市民間保育所等大規模修繕費補助金にて7,500千円を計上予定。)	
	合計	13,700千円(うち社会福祉充実残額充当額6,200千円)
地域協議会等の意見とその反映状況		

事業名	保育所園庭井戸整備事業	
主な対象者	松原カリーノ保育園園児145名 カリーノ保育園職員35名	
想定される対象者数	180名	
事業の実施地域	松原市	
事業の実施時期	平成30年 7月 1日～令和10年 3月31日	

事業内容	<p>松原カリーノ保育園の園庭に井戸を設け、周りに木々の植栽や小川等を設置することにより、園児に自然と触れ合うことのできる快適な環境を提供する。</p> <p>また、井戸水の利用により水費用の削減を行う。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	松原カリーノ保育園の園庭に井戸を設置する。
	5か年度目	
	6か年度目	
	7か年度目	
	8か年度目	
	9か年度目	
	10か年度目	
事業費積算 (概算)	井戸設置費及び周辺設備施工費として 6,000 千円	
	合計	6,000 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 6,000 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況		

事業名	通所施設建物修繕事業	
主な対象者	<p>喜連西デイサービス・喜連西デイサービス和み・喜連西小規模多機能型居宅介護施設ゆたかの利用者 200名</p> <p>喜連西地域在宅 SS の職員 60名</p>	
想定される対象者数	260名	
事業の実施地域	大阪市平野区	
事業の実施時期	平成30年 7月 1日～令和10年 3月31日	
事業内容	<p>喜連西地域在宅 SS の建物（築20年以上）の外壁に亀裂及び欠損等の経年劣化がみられ、今後、水災害時や施設運営において甚大な支障をきたすことが予想される為、これらの修繕により建物の長寿化を図るとともに、施設利用者及び職員に安全で快適な環境を確保する。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	喜連西地域在宅 SS の建物の修繕を行う。

	6か年度目	
	7か年度目	
	8か年度目	
	9か年度目	
	10か年度目	
事業費積算 (概算)	修繕費用として、 19,980 千円	
	合計	19,980 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 19,980 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	通所施設大浴場ろ過機修繕事業	
主な対象者	喜連西デイサービス・喜連西デイサービス和み・喜連西小規模多機能型居宅介護施設ゆたかの利用者 200名	
想定される対象者数	200名	
事業の実施地域	大阪市平野区	
事業の実施時期	平成30年 7月 1日～令和10年 3月31日	
事業内容	喜連西地域在宅 SS の建物(築20年以上)の大浴場ろ過機に経年劣化がみられ、ろ過機能が低下している。今後感染症の拡大などが予想される為、これらの修繕により施設利用者に安全で快適な環境を確保する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	喜連西地域在宅 SS の大浴場ろ過機の修繕を行う。
	6か年度目	
	7か年度目	
	8か年度目	
	9か年度目	
	10か年度目	
事業費積算 (概算)	修繕費用として、 8,000 千円	
	合計	8,000 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 8,000 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	保育所大型遊具整備事業	
主な対象者	かりーノ保育園園児	
想定される対象者数	200名	
事業の実施地域	大阪市平野区	
事業の実施時期	平成30年 7月 1日～令和10年 3月31日	
事業内容	かりーノ保育園園庭の大型遊具（木製）に経年劣化等がみられ、都度修繕を行うも、長期間使用を禁止する等、安全で快適な運営に支障をきたす為、新規に大型遊具の整備を行い、園児が健やかに成長できる環境を整える。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	かりーノ保育園園庭に大型遊具の整備を行う。
	6か年度目	
	7か年度目	
	8か年度目	
	9か年度目	
	10か年度目	
事業費積算 (概算)	大型遊具の撤去費及び新規設置等 4,800千円	
	合計	4,800千円（うち社会福祉充実残額充当額 4,800千円）
地域協議会等の意見とその反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

当初（平成30年度）計画の5か年度計画を遂行し3か年目を終了した時点で、充実残額が当初の2倍を超えた為、計画の見直しを図ったが、残り2か年での計画変更は困難である。もって平成30年度からの計画を10か年計画として見直し、社会福祉充実残額の活用計画を作成する。

◎社会福祉充実計画についての報告

○総括

令和6年度における社会福祉充実計画については、「職員給与充実事業」を同年通り遂行できた。事業費は計画額100,000,000円に対して平成30年3月期との差額106,251,203円であった。

4か年目（令和3年度）に掲げていた継続審議中の松原カーリーノ保育園の「保育所園庭井戸整備事業」に関しては、井水検査の結果が芳しくなかった為、昨今の猛暑を避けるため園庭に日差しよけシートを張るなどの計画に変更を行うことを検討するが、当年度には実行できなかった。更に、前々年度（令和4年度）計画にあった「通所施設建物修繕事業」についても今年度においても建物タイルや防水面に急を要するような老朽化はなく、計画は再々延期となった。しかしながら、当年度は、松原カーリーノ保育園の建物の劣化（内装クロスなどの老朽化、外構全体の錆、ペンキはげ、ジョイント部分の劣化）が見受けられた為、次年度にはこれらの補修工事事業も視野に入れての検討を行っていきたい。

また、昨年度に社会福祉充実事業として、喜連西デイサービスの道路を挟んで斜め前方にあった岩切診療所跡地土地建物を購入し、障がい者福祉等あらゆる福祉事業の展開を検討しているが、慢性的な人手不足からの脱却ができず、当年度も事業展開保留となった。

令和7年度においても、できるだけ計画に沿った事業計画を遂行させていくが、諸事情による計画金額の大幅な修正等も見込まれる。より充実した福祉サービスを地域住民に届けることが出来るよう社会福祉充実残額の活用を深く検討していくこととする。